

## 令和5年11月 高原町教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 令和5年11月27日（月） 9時30分～10時21分
- 2 場 所 高原町中央公民館 2階第1会議室
- 3 議事日程 第1 議事録署名委員の指名  
第2 教育長報告  
第3 議 事  
　　報告第22号 第2回高原町小中一貫教育校準備委員会について  
　　報告第23号 令和5年第8回高原町議会臨時会について  
　　議案第6号 令和6年度高原町教育委員会学校暦（案）について  
第4 その他
- 3 出席委員 教育長 西田 次良  
教育委員 有水 りえ子 後藤 良文  
　　温谷 一浩
- 4 欠席委員 福丸 幸治
- 5 事務局 教育総務課  
課長 中別府 和也 対策監 武田 透  
課長補佐 寺師 淳一郎 指導主事 柏木 友和  
学校教育係長 山下 浩樹 文化財係長 大學 康宏
- 6 会議内容  
◎開会 9時30分
- 西田教育長 【1 開会】  
開会を宣告する。
- 西田教育長 【2 日程第1 議事録署名委員の指名】  
議事録の署名人に、西田教育長と有水委員を指名する。
- 西田教育長 【3 日程第2 教育長報告】  
早いもので今年もあと1ヶ月半となりました。今月11月初旬は夏日という言葉がありましたが、中旬は急に冬日となりまして体がついていかなかつたところであります。その影響ではないでしょうが、県内でもインフルエンザがかなり増えてまいりまして、先週は報道でも小林市が警戒レベルを超えたところであります、町内でも学級閉鎖がありました。先々週の11月15日から17日まで広原小学校5年生の1学級をかわきりに、先週の11月20日から21日までが高原小学校3年1組、21日から22日までが3年2組が学級閉鎖という状況がありました。休

み中でしたが、本日から狭野小の5年生が学級閉鎖という連絡がありました。今週様子をみないといけないかと思っているところであります。

学校教育からまいりますが、町の一貫教育授業のほうがまとめの時期に入りました、令和2年度から3年計画で進めていたのですが、コロナ禍で1年足踏みをして今年度がまとめの年ということでありますけれども、11月1日に高原小学校で授業研究会を行いました。

国語・算数・図工・総合学習の4教科で行ったところです。それから11月22日が2校目の後川内中学校で同じく授業研究会を開催いたしました。国語・社会・英語の3教科で行いました、両会場とも小中学校の全職員で各班に分かれてワークショップ形式で研究会を活発に行なったところです。この研究会前に、ズームを使ってどのような授業をするか、どのような視点で見ていただきたいかということで事前研究会を行いました。その中で、今年取り組んでおりますスクールワイドP B Sですが、ポジティブな行動支援ということで悪いことに目を向けて注意をするのではなく、いい行動を子どもたちに教えておいてそれを認めながら、行動を評価していくという取組みですが、このそれぞれの学校の実践発表もそこで行いました。それから、交流学習の小小連携・中中連携につきましても各学年年間2回ということですが、この2回目が11月15日の5年生を最後に計画どおりに実施が終了いたしました。今年度での取り組みも13年目になるということですが、今後2年後の学校統廃合に向けてそれぞれの子どもたちが交流してきましたので、統合に円滑に繋がるのではないかというふうに思っております。

次に、社会教育関係ですが、11月16日に市町村対抗駅伝競走大会の選手激励会を行いました。事前に記録会を実施いたしまして選手が決定されておりましたが、今年度、西村四男監督が就任されまして選考委員を含む5名のコーチ陣と選手が22名ということで大会に臨みます。選手を見てみると町内小中学校、後川内中学校の子だけが選手がいないんですけど、高校生の二人はふたりとも後川内中学校出身の生徒が走るということで、全町挙げての選手であるんだなと思っております。昨年が第3位、一昨年が優勝でしたので今年度も優勝を目指して各選手が力強く決意表明をしてくれたところでした。今大会は年が明けて令和6年1月8日、12区間をタスキでつなぐということあります。

それから11月3日ですけども高原町青少年健全育成町民大会が開催されました。151名の参加と聞いておりますが、講話が元小林高校男子バスケットボール監督で、現在fine lab.（ファイン ラボ）という会社を立ち上げておられる森億（もりはかる）先生に『「いじめ」や「パワハラ」がなくならない「脳の仕組み』』というテーマで講話をいただきました。今年度は講話の後、読書感想画コンクールの表彰が行われま

してそれが6名、意見発表・標語も各学校6名の子どもたちが発表をしてくれたところです。

からは以上です。

中別府課長 (補足説明)

私は11月20日ですが、西諸県市町教育委員会連合協議会総会・研修会及び懇親会に御出席いただきましてありがとうございました。今年、高原町が事務局ということで、開催が遅れましたが、無事総会・研修会ができました。ありがとうございました。

連絡事項になりますが、12月1日ですが学校訪問ということで広原小学校になっておりますので、御出席をよろしくお願いいたします。

からは以上です。

温谷委員 ~ 質 疑 ~

11月2日の西諸県スポーツ少年団母集団研修とあるんですけれどもこの母集団とはどういう仕組みなんでしょうか。

寺師補佐 ~ 回 答 ~

母集団は、保護者と監督、コーチ等の指導者が集まる会ということでありまして、西諸と小林の少年団で構成されています。

温谷委員 ~ 意 見 ~

保護者と指導者が集まる会が母集団ということですが、普通にスポーツ少年団研修でいいのではと思ったところで聞いてみました。

後藤委員 ~ 質 疑 ~

11月31日の西諸県地区人権・同和教育研究大会実行委員会ですが、最近同和教育についてあまり取り上げていないなと思っておりました。私も子どもたちが保育園のころ、この会の会長をしておりまして、えびので研修会があったときに参加しまして、その頃は同和教育は盛んに取り上げられていたような感じがしておりますが、この会がどういった内容なのか、それと11月16日のひなた授業づくり訪問後川内小とありますが、どんな授業なのかを教えてもらいたいと思っております。それともう一つ、国スポの担当者会議とありますが、都城市で2日続けて、最後は県のほうで競技用具整備計画第2次調査ヒアリングとありますけれども、高原の場合は四半期が入っているのかをお聞きしたいと思います。

柏木指導主 事 ~ 回 答 ~

西諸県地区人権・同和教育研究大会実行委員会に私の方が参加させていただきました。コロナがあってここ3・4年活動が出来ていなかったということで、久しぶりの実行委員会の開催がありました。次年度以降のどのような大会をするかということで、今までどおりに終日

の研修は精神的・肉体的に大変だろうということで隔年開催で実施するということで、教育講演会の年と各校の実践発表の年と隔年で実施していくことを共通理解をさせていただいたところです。内容については、教育講演会を次年度小林が担当されますが、今この方を考えていますということで、この場では資料がありませんので名前と内容については報告できませんが、そのような実行委員会を開いたところでした。後藤委員がおっしゃるとおり同和教育をしっかりやっていかなければいけないというところを共通理解したところでした。以上です。

武田対策監 ～回答～

二つ目のひなた授業づくり訪問につきましては、分かりやすく言いますとミニ学校訪問ということになります。県が主催している授業で小学校5年と中学校2年の国語と算数又は数学を指導している先生を対象に授業参観をしてアドバイスをするというようなものであります。後川内小学校は規模が小さいので、全職員授業を見て全職員に対して指導助言を行うというものを実施したところであります。以上です。

寺師補佐 ～回答～

国スポの質問ですが、2027年度の令和9年度に宮崎県で開催されます。高原町におきましては、アーチェリー競技が行われることになっております。以上です。

西田教育長 【4 日程第3 議事】

西田教育長 《報告第22号 令和5年度第2回高原町小中一貫教育校準備委員会について》

武田対策監 (資料に基づき説明)

温谷委員 ～質疑～

中身ではないんですけどもページの左上に「高原中5A」とか「後小中4B」とか書いてあるんですけどこれは班の名前ですか。

武田対策監 ～回答～

はい、班の名前であります。

温谷委員 ～質疑～

AとBがあるのは何か理由があるのですか。

武田対策監 ～回答～

一つの校区のグループの中に全部で15名程いましたので、15名は多

いということでA班、B班に分けて実施いたしました。

後藤委員

～質疑～

各学校の伝統文化がありますけれども、それがどのような取組みで今後やっていくのかをお聞きします。

武田対策監

～回答～

これから各学校でどういうふうにやっていくかにつきましては、今後、準備委員会の方で具体的に学校関係者と話し合いながら決定していきたいと考えております。

有水委員

～要望～

ワークショップで出た内容を見させていただくと、私たちが望みたいような内容が網羅されているなと思いました。後藤委員からありましたそれぞれの地域の伝統をどうしていくのかについては、今後だと思うんですけど、狭野神楽であれば狭野小学校の子どもたちが携わっていましたが、校区外の子たちでも関わったりすることも少しは出てきたので、町内全体の子どもたちが参加出来るようになったらいいのかなと思ったり、また後川内の東雲太鼓も全員が無理でも子どもたちがやりたいことができて、高原のまつりの一つとしてとれえられるような子どもたちの育成に担っていってもらえたらしいかなと思います。

また、各学校の校歌ですが歌われなくなっていくかもしれないんですけど、新しい学校の校歌も作る可能性もありますが、各学校の校歌も伝承していくけるような、そういう時間ももってもらえるようなふるさと教育の中で、今回は○○小学校の校歌ですか△△学校それぞれ地域に特性のある校歌ですので限られた時間で厳しいかもしれません、高原町内にこういう校歌があったんだよと伝承していくけるような取り組みをしてもらいたいなどの思いがあります。今後、準備委員会の方たちの話の中で、そういうふうに出てきてもらいたらありがたいかなと思いますけど、そういう機会に提案があるときに伝えていただけたら皆さんで検討していただいて、出来るのであれば何らかの形でひとつになることと今までの事を守っていくというスタンスをとれたらいいのかなと思いましたので、お願いみたいな形で発言させていただきました。

温谷委員

～要望～

今のに関連してなんですけれども、小学校は分からないんですけど中学校は部活動があるので郷土芸能部みたいなのを作って、先ほどおっしゃったようにその地区の子どもたちだけではなく、高原町内若しくは宮崎県内でもいいんですけど、そういった活動ができる部ができたらいいんじゃないかと考えていました。要望でいいです。

西田教育長 《報告第23号 令和5年第8回高原町議会臨時会について》

中別府課長 (資料に基づき説明)

温谷委員 ~ 質 疑 ~

交付金がもらえるということなんですかけれども、どのくらいの割合で交付されるのですか。

中別府課長 ~ 回 答 ~

交付金の対象になる事業かどうかを踏まえた上で、県と事前に協議を行う予定としておりますが、基本的には1/2となっております。しかしながら対象経費がございますので、必ずしも1/2になるとは限りませんが、なるべく交付金が活用できるような改修の計画をしていきたいと考えております。

温谷委員 ~ 質 疑 ~

その交付金の上限額とかあるのですか。例えば1億円だったら5千万円とかですか。

中別府課長 ~ 回 答 ~

統合に伴う改修につきましては、2億円が限度となっているところでありますけども、今回、議会の方でも改修に多額のお金をかけるのであれば新校舎を建設した方がいいというような意見が出ておりまして、どの程度改修をしていくかについては設計業務委託で検討していきたいと考えております。

温谷委員 ~ 意 見 ~

そういう意見があるのは分かるんですけども、決まったのでなるべくお金をかけていい校舎にしていただきたいと思います。

中別府課長 ~ 回 答 ~

温谷委員が言われるように、児童にとってはいい環境で教育を受けられるように整えていきたいと考えております。御意見有りがとうございます。

有水委員 ~ 質 疑 ~

改修に向けて具体的にはこれから進むと思いますが、今の現況から考えて、例えばまずここはこうしたいとか、具体的に何かあれば教えてください。

中別府課長 ~ 回 答 ~

改修で考えておりますのは、教室内の床とか壁の修繕、そのうち児童は少なくなっていますが、一時的に人数が多くなりますので、なる

べく環境的に教室内のスペースを確保する必要がありますので、ロッカーを取り外ししながら少しでもスペースを広くしたいと考えております。あと、教職員の執務室内が狭いということもございまして、廊下を活用してスペースを確保したというのもあります。また、トイレの改修も考えているところであります。

温谷委員 ~ 質 疑 ~

森林環境譲与税を使って学校の木材のロッカーとか椅子とか整備するのに補助が出ると話を聞いたんですがそのあたりはどうなんですか。

中別府課長 ~ 回 答 ~

今ございました環境譲与税の使い道については把握ができておりませんので、担当部署に確認をしたいと思います。

西田教育長 《議案第6号 令和6年度高原町教育委員会学校暦（案）について》

武田対策監 (資料に基づき説明)

後藤委員 ~ 質 疑 ~

以前、有水委員からもありましたが、カレンダーの件なんですけど、今年の分はちょっとあまりいいカレンダーではなかったと思っております。学校関係は載ってはいるんですけど、経費はかかると思うんですけど前みたいなカレンダー作りをお願いしたいと思います。

中別府課長 ~ 回 答 ~

ほほえみカレンダーにつきましては、現在、教育委員会と総合政策課で、以前まであった月めくりまではいかないんですけども、そういった形で出来るように協議を進めているところであります。また、行事につきましてもなるべく入れるようにしているところであります。

温谷委員 ~ 質 疑 ~

学校管理規則が載っているんですけども、これは公立小中学校で、私立（わたくしりつ）学校には当てはまらないんですか。

武田対策監 ~ 回 答 ~

これは、高原町の小中学校を対象としておりますので、私立の学校は別に規約により定められております。

有水委員 ~ 質 疑 ~

4月の始業日の日程なんですけど曜日の関係もあると思うんですが、先生方が異動があつたりしたときに、準備に日にちが厳しくて

というのが過去にあったと思うんですけど、始業日が5日の金曜日ですけど、6・7の土日が入るから少しあはいいかと思うんですが、過去に先生方の準備のために、年度当初の日程に余裕をもたせたことがあつたんですけども、来年度はこの日程で先生方に負担がないかどうか気になつたので、現状としてどうなのかなと伺いと思います。

武田対策監

～回答～

令和6年度につきましては、小林・えびのも先生方の異動で都合が悪いというような声はありませんでした。あくまでもそれぞれの市町で管理規則を定めていますので、例えば春季休業は1日から4日までというふうに決まっていますので、規則を変更しない限りこのような形で進めていくということで御理解ください。

有水委員

～意見～

バタバタされて大変かなと思つたりしますが、たくさんの異動とかがなければいいんでしょうけど、校長・教頭がいっぺんに代わつたりする場合があった場合に、日数的に厳しいのかなと思つたり、ある程度内規とかで予測がつけば先生方もそれなりの段取りや準備をされるかなと思いますが、あと1日か2日程度日数的に取れたら良かったのかなと思いましたので伺つてみました。

西田教育長

【5 その他】

中別府課長

(事務局からは「特になし」)

西田教育長

全体を通して委員の皆様から、何かありますか。

温谷委員

【質疑】

複式学級の多い学校で、先生方の負担が大きく大変だと聞くんですが、そのあたりは何か考えがあればお聞きしたいです。

武田対策監

【回答】

複式学級の複式指導は、町としましては学年別指導が実施できるように学習指導充実推進教員という立場の職員を町で雇用しまして、複式のサポートにあたっているところであります。

温谷委員

【質疑】

それでもなおかつやっぱり大変だという声があると思うんですけど、町からの依頼を少なくするとかまとめて簡単にできるとか何かそういうことはできないのですか。

- 武田対策監** 【回答】 特に小規模の学校は出張等の出かたが大変だと話を聞きますので、できるだけ回数を少なくするとかということを踏まえながら検討していきたいと思います。
- 温谷委員** 【質疑】 今のに関連するんですけど、多いのが複式学級で教頭先生が授業に行ったり、あるいは校長先生も行かれたりすると思うんですけど、校長先生が行かれるのは学校経営の責任者として学校経営に専念する義務があるのですか。
- 武田対策監** 【回答】 そのことにつきましては、制限は特にありません。
- 西田教育長** 【補足】 学校には学習指導充実推進教員という形で町任用で、狭野・広原・後川内小学校には一人ずつ配置しております。なおかつ、外国語の授業を狭野小学校は高原小学校の専科の先生が、広原小学校には学習指導充実推進教員の先生が英語の免許を持っておりますのでその先生が、後川内小学校は中学校からの乗り入れ授業を行っております。  
教頭先生には何時間まで授業をしてよいというのがありますので、そこは教頭先生が入って、教員が授業をするという形で対応をしておりますが、複数配置してほしいと要望はあるんですけど財政的に人の配置がこれ以上は難しい状況ですので、それぞれ時間割を工夫してやっていただいておりますのでそのような状況であるということの御理解をお願いします。
- 有水委員** 【質疑】 22日に後川内中学校で一貫教育授業研究会が開かれていますが、仕事の都合で行けなくて、ただその日は後川内保育所に用事があって行ったときに、グラウンドにいっぱい車があって丁度、今されているんだろうなと思ったところなんですが、この授業研究会がどんな感じであったのか教えていただきたいのですが。
- 柏木指導主事** 【回答】 3つの授業を提供していただきました。1年生の理科、2年生の英語、3年生の社会科です。本町の一貫教育推進プランに従って、学力向上部会、教育支援部会、ふるさと教育部会、1年生と3年生につきましては、ふるさと教育を盛り込んだ内容で授業をしていただいております。当然、学力向上部会もICT推進の高原モデルをベースにした授業を3学年ともしていただいております。2年生の英語につきましては、ふるさと教育を盛り込むには内容的に難しいということで、盛り込んでおりません。3学年とも教育支援部会から提案いただいております

ユニバーサルデザイン「誰でも分かる、分かりやすい授業を」ということでそれを盛り込んでいただいた授業を提供していただきました。各事業とも大変面白い取組みをしてくださっていて、私は理科部会だけだったんですが報告を受けております。その後の協議も、各学校規模で、小規模校・中学校・高小という3つのグループに分けて、各学校の悩み、課題を共有して今後どうしていきましょうかというふうに前向きに捉えて協議をしていただきました。今、各校でまとめておりましてそれが町教委にあがってくる予定です。それをまた参考にして、次年度以降の一貫教育をどのように進めていくのか、教育長の知恵をいただきながらまた進めていきたいというふうに考えております。以上です。

有水委員

【質疑】

ふるさと教育を盛り込んだとありますが、具体的にどういう感じでふるさとを盛り込まれているのか分かりますか。

柏木指導主事

【回答】

私は理科部会に参加しましたので理科部会を中心に説明させてください。理科部会はちょうど火山の内容でした。雲仙普賢岳平成新山がテーマだったんですけども、そこだけではなくて当然私たちも大きな被害を被っていますので、新燃岳も授業の中に取り入れていただいて写真を提示していただいて、新燃岳の噴火を風化させないような手立てが講じられていました。おそらく、今年の「新燃岳を考える日」はかなり充実した内容の行事が展開されるのではないかというふうに推測されます。

社会科につきましては、南部教育事務所の指導主事に参加いただいているので、うろ覚えで大変申し訳ないのですが、都城のショッピングモールと高原との違い等を子どもたちに考えさせながら、高原町をどのようにしていけばいいのかということを考えさせるため、レベルの高い後川内の子どもたちもしっかりそこにについていけるような手立てが講じられていた指導を見たのを覚えています。以上です。

温谷委員

【質疑】

ただいまの話は大変面白かったんですけども、今先生方が一生懸命取り組んでいらっしゃる姿をなるべく保護者の方に見てもらいたいなと思うんですけど、何かそのあたりのお考えはありますか。例えばユーチューブで流すとか、なんかもったいないなあと思いまして。

柏木指導主事

【回答】

ありがとうございます。ユーチューブ等は子どもの個人情報保護等の問題等もありますが、大変面白い御提案をいただいたなと思っております。また、対策監をはじめ協議を行いまして保護者の方にも是非私たちの取り組み、先生方の頑張りが伝わるような手立てを講じてい

きたいなというふうに今、御意見を聞いて思ったところでした。御意見ありがとうございます。

西田教育長 次回定例会は、

令和5年12月20日（水）午前9時30分～

西田教育長 閉会を宣告する。

◎閉 会

10時21分

議事録署名委員

西田次良

有水りえ子